

第2回横浜市市有建物を活用した障害者雇用創出・就労啓発事業における運営事業者選定委員会 議事録	
日時	平成29年5月8日(月) 10時00分～11時30分
場所	KRCビル 大会議室
出席者	松為委員長、影山委員、清原委員、佐藤委員、森委員、荒井委員
欠席者	なし
開催形態	
議題	<p>1 議事</p> <p>(1) 選定基準の確認</p> <p>(2) 応募事業者からのヒアリング</p> <p>(3) 採点</p> <p>(4) 選定(運営事業者候補決定)</p>
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・運営事業者候補として「サンクステンプ株式会社」を選定。 ・各委員から出た意見を事務局より運営事業者候補に伝えることとする。
議題	<p>【事務局】</p> <p>委員の変更があったので、紹介する。横浜公共職業安定所の玉置委員の後任として、佐藤委員が今回の委員会より委員となっている。</p> <p>1 議事</p> <p>(1) 選定基準の確認</p> <p>【事務局】</p> <p>審査項目と配点比重について確認。また、最低点(1点)以下及び委員6名の合計点数(300点)が最低制限基準(6割(180点))に満たない場合は失格である旨を再確認。</p> <p>(2) 応募事業者からのヒアリング</p> <p>【事務局】</p> <p>プレゼンテーションは委員は既に資料を見ているという前提で進める。補足や強調すべきところがあれば。</p> <p>(応募事業者によるプレゼンテーション)</p> <p>(委員による質疑)</p> <p>【森委員】</p> <p>現在雇用している障害者の男女比はどのくらいか?</p> <p>【応募事業者】</p> <p>6:4。</p> <p>【松為委員長】</p> <p>現状の人事異動はあるのか? また、現在雇用されている方は横浜市内の方が多いか?</p>

【応募事業者】

人事異動はあまりないが、スキルアップの機会は提供している。なお、現在雇用している方は8割が横浜市内在住。利便性があるので、近隣市区から通勤する方もいる。

【荒井委員】

27年度の売上が急激に伸びているのはなぜか？

【応募事業者】

人件費がグループ会社からの雇用管理費として計上されたことによる増。

【松為委員長】

利益を上げることは想定していないのか？

【応募事業者】

ただ、挑戦はしていきたい。

【佐藤委員】

合理的配慮に関して、面談のタイミングはどのようにするのか。

【応募事業者】

6～7月にかけて、マネージャー、リーダーの研修を行い、9月以降に個々に面談を行う。

【佐藤委員】

保護者から相談はあるのか？

【応募事業者】

新入社員には入社時に行っている。それ以降は特にない。

【佐藤委員】

携帯電話の設置による相談件数はどのくらいか？

【応募事業者】

1人あった。

【清原委員】

普及啓発は具体的にどのようなことを考えているのか？

【応募事業者】

昨年度は10周年で、毎月見学会やセミナーなどを開催した。会社見学はご本人だけが多いが、小学生や中学生、保護者を含む、幅広い方に障害者がこういう仕事をしていることを伝えるようにしている。今後も継続して行う予定。

【松為委員長】

「浦舟モデル」とあるが、何か？

【応募事業者】

地域連携を中心に支援機関や学校と協力し、顔の見える関係づくりを行っていく。定年についても考えていかないといけない。グループホーム等との連携も検討していく。

【影山委員】

定着率は？ 辞めた方はどのくらいか？

【応募事業者】

退職は4名程度。

【影山委員】

関東学院大学からの発注とは何か？

【応募事業者】

購買部を通じて、発注していただいた。

【影山委員】

会議体は立ち上げるのか？

【応募事業者】

南区障がい児者団体連絡会や南区社会福祉協議会に加盟している。

【影山委員】

「地域と共に育む障がい者の自立」をテーマにしたプロジェクトとは？

【応募事業者】

就労に限らず、将来自立をするために、近隣の地域活動ホームに講演をしてもらったり、見学会や体験会を行ったりした。

【影山委員】

これまでの実績が書かれているが、今後も続けていくということでもいいか？

【応募事業者】

継続して行う。

【松為委員長】

給料やキャリア形成はどうなっているのか？

【応募事業者】

役割等級で分けている。障害では分けていない。創意工夫ができるような人は昇給することもある。実際指導スタッフになった方が1名いる。

(3) 採点

(各自審査シートへ記入)

(4) 選定

【事務局】

(審査項目に沿って合計点数を報告)

総合計で257点となり、審査基準はクリア。

【松為委員長】

運営事業者候補として、サンクステンプ株式会社で良いか。

【全委員】

異議なし。

【松為委員長】

最後に意見交換として、何か運営事業者候補への要望等あるか。

【森委員】

障害者の目標設定と評価はよくあることなのか？

【松為委員長】

福祉では利用者の生産性を考えない場合が多いが、企業では目標設定をもってもいいのではないかと思う。

【森委員】

評価については本人への告知はしているのか？企業側だけで行っているのか？

【松為委員長】

本人のモチベーションにも繋がるため、企業側だけではない。

【影山委員】

通常の企業の目標設定を穏やかな形でやっているのではないか。代表が人事出身なので、うまく行っていると思われる。

【清原委員】

外注の割合をどう高めていくかが気になるところ。

【松為委員長】

あまり外注の意識は高くなかった。

【清原委員】

他の企業では、経営的に独立することを求められているところもある。人事系の特例子会社は切り離しにくい。

【荒井委員】

独自のノウハウは蓄積されている。

【佐藤委員】

定着率も良い、スタッフの面倒見がいいのだろう。

【影山委員】

外販で売っていくための地域連携は検討してなさそうだ。障害者雇用だけでなく、販売を広げることも考えてほしい。福祉の話に寄ってしまっている。外注をいかに増やすかがカギ。

【松為委員長】

グループ企業内で回っていればいいという考えは変えていってほしい。

2 その他

【事務局】

本委員会は今回をもって終了。今後は親会議である横浜市施策推進協議会に運営事業者候補を諮り、最終決定となる。